



令和3年度 市勢功労者表彰

12月18日、令和3年度の市勢功労者表彰式を花巻温泉ホテル紅葉館で開催しました。市勢の発展に大きく貢献したことにより、四つの部門で表彰された4人の皆さんは次のとおりです。

【問い合わせ】本館総務課(☎41-3506)

産業功労



小田島 峰雄 さん

(東和町土沢 71歳)

農業の発展と組合員などの生活向上に尽力

平成10年3月に猿ヶ石北部土地改良区に奉職して以来、土地改良事業に尽力し、地域農業振興に寄与しました。

同20年度～同27年度の8年間、国営かんがい排水事業「猿ヶ石川地区」の水管理施設を導入し、農業用水の安定供給を図るとともに、県営土地改良事業による水路整備を大きく進めたほか、町井地区や平良木地区において、県営農業農村整備事業による圃場整備事業の導入も積極的に行いました。

同24年6月～令和元年8月の7年3カ月の間、岩手県土地改良事業団体連合会役員に就任。同元年9月～同3年6月の1年10カ月の間、同連合会会長を務め、県全体の農業農村整備の推進および土地改良区の健全運営に強いリーダーシップを発揮しました。

農業農村環境が厳しくなる中で、農業の発展と組合員・地域住民の生活向上を図り、長年にわたり土地改良事業を通して地域貢献に尽力しました。

地方自治功労



鎌田 政子 さん

(大迫町亀ヶ森 74歳)

議会の円滑な運営と情報発信に尽力

平成7年4月に大迫町議会議員として初当選以来、大迫町議会議員を9年8カ月、市議会議員を4年7カ月務めました。

大迫町議会議員在任中、紫波・稗貫衛生処理組合議会議員、岩手中部地区広域市町村圏事務組合議会議員、大迫町監査委員を歴任。同18年1月の市町村合併後、花巻市議会において文教常任委員会委員長、福祉常任委員会委員長、岩手労災・県立大迫病院対策特別委員会副委員長を務めるなど、教育、福祉、医療の発展に尽力しました。また、議会運営委員会副委員長を務めたほか、議会改革検討特別委員会委員を歴任するなど、市政発展に尽力するとともに議会運営の円滑化に務めました。

このほか、大迫町議会議員在任中は議会だより編集委員会委員長、花巻市議会においては、はなまき市議会だより編集委員会委員を歴任し、議会に関する情報発信にも尽力しました。

民生安定功労



(故) 似内 裕 さん

(石鳥谷町中寺林 享年78歳)

市民の健康福祉の向上に寄与

平成7年6月に医療法人中庸会を設立。同法人の理事長として、地域医療の充実に加え、老人保健施設などの設置運営を行い、市民の医療、健康増進、老人福祉の推進に尽力しました。

さらに、昭和53年4月に八幡小学校と石鳥谷中学校の学校医に就任して以来、43年間の長きにわたり地元小・中学校の学校医を務め、本市の未来を担う児童生徒の保健衛生増進に尽力しました。また、同62年4月～平成14年3月の15年間、旧石鳥谷町の健康づくり推進協議会会長を務め、石鳥谷地域の健康増進に大きく貢献しました。

同8年4月には、社会福祉法人石鳥谷町保育協会の設立に尽力。同24年3月まで理事長を務め、石鳥谷地域の保育事業の推進に尽力するなど、市勢の発展と市民の健康福祉の向上に寄与しました。

教育文化功労



伊藤 明子 さん

(大通り 71歳)

児童生徒の育成に寄与

平成2年12月から現在に至るまで、学生に対して奨学金の貸与を行っている公益財団法人伊藤育英会(※)の理事長として会の運営に尽力しました。令和3年度現在で奨学金を貸与した学生は260人に上り、その間、数多くの優れた人材の輩出に寄与しました。

平成22年4月～同29年2月の6年11カ月の間、学校法人花巻学院の理事長を務め、私学振興に尽力したほか、同24年3月～令和2年3月の2期8年にわたり花巻市教育委員会委員を務め、本市の教育行政発展に寄与しました。

長年にわたり、育英事業をはじめさまざまな形で教育活動に携わり、人材育成や人づくりの推進を通して教育振興に大きく寄与しました。

※伊藤氏の父である旧花巻市議会議長を務めた故伊藤祐武氏が、有能な人材を育成することを目的に昭和58年10月に設立